ますらを古典文法⑤

正格活用の動詞　その二

(4) 上一段活用

○i段のみで活用する。
○例を参照して左表の空欄を埋めてみよう。

基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
		i	i	iる	iる	iれ	iよ	
見る	(み)	み	み	みる	みる	みれ	みよ	マ行上一段活用
着る								
射る								
居る								
下に続く語		～ず	～たり	言い切り	～こと	～ど	命令	

※上一段活用は十数語のみ。全て丸暗記！
※暗記の仕方は「ひ・い・き・に・み・ゐる」と覚える。
ひ＝干る・乾る
い＝射る・鋳る（ヤ行）
き＝着る
に＝似る・煮る
み＝見る
ゐ＝居る・率る・率ゐる・用ゐる（ワ行）

※「見る」は複合語を作るので、注意！（後ろ見る・顧みる・試みる、など）
※「射る」がヤ行なのは、「矢・弓」と関連があるかららしい。
よって、ア行の上一段活用動詞は存在しない。

(5) 下一段活用

○e段のみで活用する。
○何と、「蹴る」一語のみ（…涙）。丸暗記！

基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
		e	e	eる	eる	eれ	eよ	
蹴る	(け)	け	け	ける	ける	けれ	けよ	カ行下一段活用
下に続く語		～ず	～たり	言い切り	～こと	～ど	命令	

○正格活用動詞のまとめ

・上一段と下一段、上二段と下二段は「-i」と「e」を入れ替えれば同じ。
・それぞれの注意すべき動詞を覚える。※印の動詞に注目。

基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
		a	i	u	u	e	e	○行四段活用
		i	i	iる	iる	iれ	iよ	○行上一段活用
		e	e	eる	eる	eれ	eよ	○行下一段活用
		i	i	u	uる	uれ	iよ	○行上二段活用
		e	e	u	uる	uれ	eよ	○行下二段活用

下に続く語	～ず	～たり	言い切り	～こと	～ど	命令	

練習問題　次の活用表の空欄を埋めよ（紛らわしいものオンパレード）。

基本形	語幹	未然	連用	終止	連体	已然	命令	活用の種類
悔ゆ								
居る								
得								
恨む								
飽く								
射る								
据う								
見ゆ								
蹴る								
経								

下に続く語	～ず	～たり	言い切り	～こと	～ど	命令	